

第72回国民体育大会開催基本構想の概要

1 策定にあたって

- 国内最大のスポーツの祭典である国体が、本県では64年ぶり、初めて単独で開催されることから、多方面にわたる準備作業を計画的に進めていく必要がある。
国体の原点を踏まえて、勇気、元気、明るい希望にあふれ、私たちの気持ちが東日本大震災の被災者の皆様とともにあることを示す大会にしていきたいと考えている。
- 基本構想は、大会の基本目標とその実現のための取り組みの方向性や考え方を明らかにし、大会の準備や運営のよりどころとなるものである。

2 国体開催の意義

- 全国トップレベルの競技に触れることで、次代を担う子どもたちに夢やあこがれ、希望を与える。
- 多くの県民がスポーツを暮らしのパートナーとして楽しみ、心身の健康増進、家族・友人との絆を深める契機となる。
- 本県のアスリートの活躍が、県民の誇りとなり、県内で育ったアスリートを全力で応援することで、県人であることの喜び、地域への愛着と帰属意識が高まる。
- 県民の誰もがスポーツに親しみ、スポーツが共通の話題として地域が盛り上がることで、地域のコミュニティの再生、創造が図られるとともに、全国から訪れる人々との交流を通じた地域の活性化が期待される。
- 愛媛の自然や歴史・文化など、本県ならではの魅力を全国に発信することで、地域ブランドなど本県の認知度を上げ、観光・宿泊客数の増加や県産品の販路拡大など、地域経済の発展へ寄与することが期待される。
- 遍路文化によって培われた「お接待」に見られる「他人を思いやる愛」で県民が一つになり、愛媛県民としての誇りをもって大会を成功に導くことを目指す。

3 5つの理念

手づくりの国体・実になる国体・身の丈にあった国体
ふれあいの国体・愛媛らしさあふれる国体

4 3つの基本目標

基本目標1 県民総参加で 「えひめ」の底力を発揮する	基本目標2 スポーツで 活力あふれる「えひめ」を創る	基本目標3 知名度アップで 「えひめ」の魅力を輝かす
県民一人ひとりが様々な形で結びつき、あらゆる力を結集して、みんなで感動や夢、希望を分かち合える国体の開催を目指す。	県内のスポーツ水準や県民のスポーツへの参加意欲を高め、様々なスポーツの効用を通して、力がみなぎる人づくり・地域づくりを進める。	来県した方々と県民との心温まるふれあいや交流といった、愛媛の魅力にふれる機会を大切にするとともに、ふるさと愛媛のすばらしさを全国に発信して、愛媛の魅力にますます磨きをかける。
県民運動の推進 大会ボランティアの育成 効率性の高い大会の開催 既存施設の有効活用 県内全域で競技会を開催 開催県としてふさわしい成績の獲得 国体ひめっこスポーツ大使の任命 環境への負荷の少ない大会の運営	地域に根ざしたスポーツの振興 スポーツに参加する機会の充実 競技力向上対策の推進 次代につながるジュニア選手の育成 全国障害者スポーツ大会との連携	全国から訪れる人々との交流の促進 愛媛の記憶が残る大会の運営 ふるさと愛媛の魅力をPR 地域の一体的な取り組みを通じた住民参加のまちづくり 積極的な広報活動の実施

えがお
愛顔あふれる愛媛の実現